

自治体の行財政、公益学に興味のある方に

自治体行政の新たな潮流

人は誰しもがいずれかの自治体に住み、様々な行政サービスを受けながら暮らしています。皆さんも人生のあらゆる局面で自治体と関わっていくことになると思います。本講義では自治体行政の新たな潮流について解説した後、実際に皆さんから地元自治体についての分析を行っていただきます。

小野 英一 教授

- 出張講義分野
自治体の行財政、「公益学」とは何か？
- 研究分野のキーワード
自治体の行財政改革・マネジメント、公益論
- 専門分野
行政学、公益学



大学ではこんなことを研究しています

近年、全国で様々な自治体が新しい行財政改革に取り組んでいます。そうした自治体の行財政改革やマネジメントについて、調査や事例研究を行っています。また、公益大は日本で初めての「公益学」を学ぶ大学ということもあり、行政や地域づくりについて「公益」という観点からアプローチする研究も行っています。

先生からメッセージ

公益大は開学以来、「公益学」とともに「大学まちづくり」を理念に掲げ、地域に飛び出し、地域とともに研究・教育・活動に取り組んでいます。まさに「地域がキャンパス」。公益大と一緒に「公益学」「大学まちづくり」を学びませんか？

略歴 東北公益文科大学大学院公益学研究科博士課程後期課程修了。博士(公益学)。
自治体勤務を経て、2016年4月より東北公益文科大学准教授。2020年4月より現職。